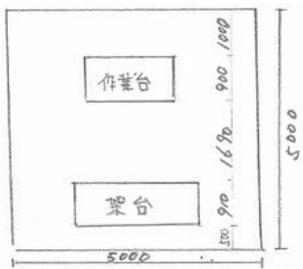


	Q	A
1	作業仕様① ハイポリックシーラーは全面塗りますか？	全面に塗ります。
2	アースタック下地はボーダー部分も塗りますか？	ボーダー部分にも塗ります。
3	パーミキュライトの号数はいくつですか？	鹿沼興産のパーミキュライト粒サイズは約1～3mmのものを使用します。
4	紅サンゴは1～3mmで間違いないですか？	はい。
5	材料に寒水とありますが、全て白竜に変更で間違いないですか？	すべて白竜です。
6	蛇腹の上塗りペーストの配合も記載してほしいです。	白セメントと普通セメント1：1です。
7	幅木まわり木下地詳細図の46mm柱の下は4mmのベニヤのみでしょうか？	4mmベニヤのみです、同じ塗厚で結構です。敢えてふかさなくてよいです。
8	左袖壁漆喰仕上げについて、前日に塗ったBドライに村裡のしっくいを塗るのは、水が引いて漆喰押さえができないように思います。	再度、Bドライ中塗りをした翌日に漆喰を塗って施工しました結果、可能です。なお、角おこし等に使用する材料用に石灰粉をかたさ調整材として配布いたします。
9	「材料を当日の下地状況により調整して支給する」と聞きましたが、どの程度の水引に合わせるか公表してほしい。	別紙参照
10	戸田工業の紅梅はかなり古い品番で同じものが手に入りません。	本番では富澤建材の商品を配布しますが、訓練時は近いもので代用してください。
11	持ち送りが取り付く木下地 1 4 3 の寸法について、下塗り材を塗ると 1 4 1 程度の寸法になると予想します。前づらに通りの墨を出すように指示があったが、一ミリしかクリアランスがないところに墨を打つのはなぜですか？	持ち送りが取まるか確認するためです。
12	正面付け柱のW 1 0 0 の中木ですが、かき落とし仕上げとしっくい仕上げとの取り合いの収まりはどのようなのでしょうか？ また、その中木部分には下地はないのでしょうか？	巾70mm厚み15mmのコンパネに下塗りをした状態にしておきます。
13	床ボーダー厚み 1 0 ミリとありますが、支給された定規で施工すると、厚み 1 2 ミリと思われませんが、1 0 ミリで間違いないのですか？	支給定木の厚みに準じますので、12mmとなります。
14	砂壁仕上げについて、角は二分の面引きで下地が透けないように仕上げるとなっていますが、ボードファイラーの下地は面を引いてありますか？	二分の丸面を引いて選手に渡します。
15	youtubeでは、チリ周りのすさは「ひだして」と言っていますが、修正された仕上げ表では「中塗りスサ」となっていますが、どちらが正しいですか。	ひだし筋が正しいです。
16	動画では腰壁の洗い出し、下地のそのまま目地棒取り付けていますが、作業説明時はモルタルを塗り、目地棒を取り付けると話していますが、どちらで作業すればよいか。	下地の上にノロで先づけします。その後ドカモルにて下塗りを行います。腰壁洗い出しは、先にノロで目地棒を取り付け、その後選手自身が硬化剤を入れて調整したドカモルにて下塗りを行います。
17	持参工具において、サイズや数量に具体的に縛りがあるものは具体的な数字を書いてください。	持参工具一覧表に準じます。架台寸法に適した寸法の道具を持参してください。
18	かき落とし仕上げのふち周りの押える寸法も明確に作業仕様に記載してほしい。	両袖壁とかき落としの入隅のふち巾は5mmとします。

19	左袖壁の格子部分の寸法について、下地面通りに作成し中塗り墨を出すと、内側から見て格子の三本柱が左に5mm程ずれているように思います。左側の塗り圧が2～3mm、右側が12～15mmになるのでは？	正面壁のかき落としのBドライ下塗りが3mmでかき落としは10mm塗りつけ、2mmかいて8mm仕上げです。合計11mmでおさめてください。 左側砂壁の塗り厚は、下地ボードフィーラーは1mm以下で砂壁仕上げ、合計で2mmでおさめられると思います。
20	天井と正面の漆喰塗り部の競技開始前下地は、ハイポリックシーラー塗布～ボードフィーラー施工後にMKプラスター施工になるのでしょうか。 競技前の下地施工方法により、下地厚みが変わるため、置き引き貼り付け後の隙間の寸法が変わるので教えてください。	ハイポリックシーラー塗布、ボードフィーラー施工後、MKプラスター施工です。こちらで3mmの隙間（逃げ）を調整してください。
22	支給部材の置き引き用スタイロフォーム（910×50×L1820）は、置き引きに使用後、加工してほかの用途で使用してもよいでしょうか？	スタイロフォームは置き引き作業専用で用意するものです。他の用途には使用しないでください。
23	左右の袖壁外部の垂直止め板の課題からの出寸法と、架台自体が垂直に設置してあるのか教えてください。墨出し作業を行うためにお聞きしたいです。	左右の袖壁外部の垂直止め板からの寸法だしはできません。虫籠窓枠の出を、内外揃えるためには、外側もレーザーレベルで墨出しが必要です。ボーダーの墨より、レーザーレベルでかねをまいて出す方法が良いと思います。 大会当日は、レーザーレベル置き台（150cm角、架台床の高さに揃えたもの）を支給します。
24	置き引き提灯のR部と直線部の置き引き型は、2種類同時使用しても良いですか？	提灯置き引き型はひとつのみの持ち込みとしてください。同時使用は不可
25	19の回答通りに寸法を出すと、架台全面から500が芯になると思いますが、図面通りに寸法を出すと505になると思いますが。500が芯で間違いありませんか？	左袖壁内側の詳細図を作成しました。参考にしてください。（別紙） あくまでも700mmの有効寸法で考えてください。
26	全ての材料において、調整用の粉は配布されますか？	かき落とし、砂壁以外は支給します。
27	配置図レイアウトを公開してほしいです。	現段階の予定です。 多少の変更はあります。 
28	合宿で「置き引きの作業台を改良する」とお話がありましたが、改良後の写真を公開してほしいです。	筋交いを増やしガタつきのを少なくする程度の変更です。
29	正面左の袖壁に有る虫籠窓と、中の実柱の角測りを施工する際に、時間的に実柱3つ同時に角測りしたいのですが、その場合今予定している4枚の検定定木だと足りません。実柱と虫籠窓は別で考えて検定定木を4枚から8枚に増やす事は可能ですか？ 漆喰の仕上げの角測りにも転用するので、切りながら使い回しができないので増やして頂けると助かります。	検定定木を8枚支給するようにします。
30	支給部材一覧表へ【下端定木 36×10×L2000 フクビ】と記載がありますが、メーカーカタログでは【30×10×L2000】の記載となっております。 メーカーへ電話で問い合わせた所、36の寸法はないと回答がありました。 特注ですか？	記載の誤りでした。 【下端定木30×10×L2000】に訂正させていただきます。
31	右袖壁、チリ塗りの際、別でずさが配られると思うのですが、ずさが荒いので自分でずさをふるって細かくして使ってもよろしいですか？	練った状態で支給しますので、ずさをふるうことはできません。 こちらの方でふし抜きをして、前日に水に浸したもので練り、支給いたします。
32	大会当日に図面（書き込みをしたもの）を持参して競技中に確認してもよろしいですか？	問題ありません。
33	定木関係ですが、本番で使用する定木のメーカー（材木店）または発注先を教えてください。各材木店で形状や木の乾燥具合が違うので本番と同じ定木で練習したいのでお願い致します。	本番は花菱産業(株)に発注します。 ご担当：新谷（しんがい）様
34	床ボーダー、蛇腹仕上げで使用する、ペーストの配合教えてください。 メトローズと酢ビの分量の表示が少々等と解りづらいのでセメント、珪砂、メトローズ、酢ビの各配合比率を教えてください	〈床ボーダー下塗りノロ配合〉 セメント1kg+5号珪砂200g+メトローズ1g+ハイフレックス30ml 〈蛇腹下こすりノロ配合〉 セメント500g+白セメント500g+メトローズ1g
35	掻落し等の材料の配合比率の表示がワンコ三杯等アバウトなのですが、ワンコは摺切りですか？	桐生砂は400gをワンコ1杯とし、6杯分 パーミキュライトは80gをワンコ1杯とし、3杯分を配布します。

36	搔落しですが、強化合宿ではペースト塗ってましたが、頂いた作業仕様書や東京リシンの施工要領書にはペーストの記載がありません。本番はペーストを使用しますか？使用するでしたら併せてペーストの配合も教えて下さい。	〈搔落としノロ配合〉 東京リシン搔落とし1kg+メトローズ15g
37	漆喰の塗り付けは角鏝でもよろしいですか？	剣先塗り付け鏝を使用してください。
38	左袖壁内外の下地は何か塗ってありますか？	ボードフィーラーを塗ってあります。
39	持参工具の立ち馬はオリオンでもよろしいですか？	立ち馬1台の他、3尺の脚立かオリオンどちらか1台使用してもいいということに変更させていただきます。
40	漆喰塗りと土関係で塗り付け鏝や剣先鏝は普段から鏝は使い分けしてのですが、当日は1本の塗り付け鏝や剣先で施工しなければいけませんか？漆喰用、土関係用と2本に分けても宜しいですか？	工具一覧表で指定した数の持参をお願いします。
41	9/23の第五工程の中木黒モルタルの材料配布時間についてです練習を行う中で、材料の配布時間を15：00としたいのですが、工程上問題は無いでしょうか？（違反とならないでしょうか？）	問題ありません。
42	外側両側の止板を赤色で塗ると説明がありましたが、軒先上の止板（見切り？）も赤色で塗ってありますか？	軒先も赤色で塗ります。軒先の出は、2～3mm程度にしますので養生はしなくてもいいと思ってください。 外側の止板は赤い墨だと多少わかりづらいたと思いますが、わかるような塗装にしておきます。
43	支給部材にポリ舟、手鏝がありますが、ポリ舟で支給される材料は何か教えてください。	Bドライ、リシンかき落とし、腰壁洗い出し、床ポーター洗い出し
44	左官文字の材料と、巾木ドカモルの調整粉を教えてください。	どちらも調整粉は用意しません。少し固めに練ってお渡しします。
45	チリ廻りや狭小箇所の寸法を出すのに小さいサイズの差し金を他にひとつ用意してもいいですか？大きな差し金だと、差し金が入らなくて細かいところのチリ寸法がだせません。	問題ありません。
46	当日ですが、材料支給スケジュール表に記載がある材料の数量で万一足りなかった場合は、追加で材料を支給してもらえますか？	支給します。
47	鉛筆は黒でも良いですか？	問題ありません。
48	墨を打ってはいけない箇所を詳しく教えてください。	漆喰をそのまま仕上げる場所（天井、正面壁）は切り付け以外墨を打たないで、鉛筆でしるしを付ける程度か線を引いてもいいですが、はみ出さないよう注意してください。
49	洗い出しの目地押えを含めると、目地鏝は3ミリも必要ではないでしょうか？	洗い出し目地押え用の目地鏝を追加させていただきます。